



# 部活動の地域移行だより

第2号

令和5年12月

発行：栃木市教育委員会事務局  
教育総務課教育政策係  
電話：0282-21-2467

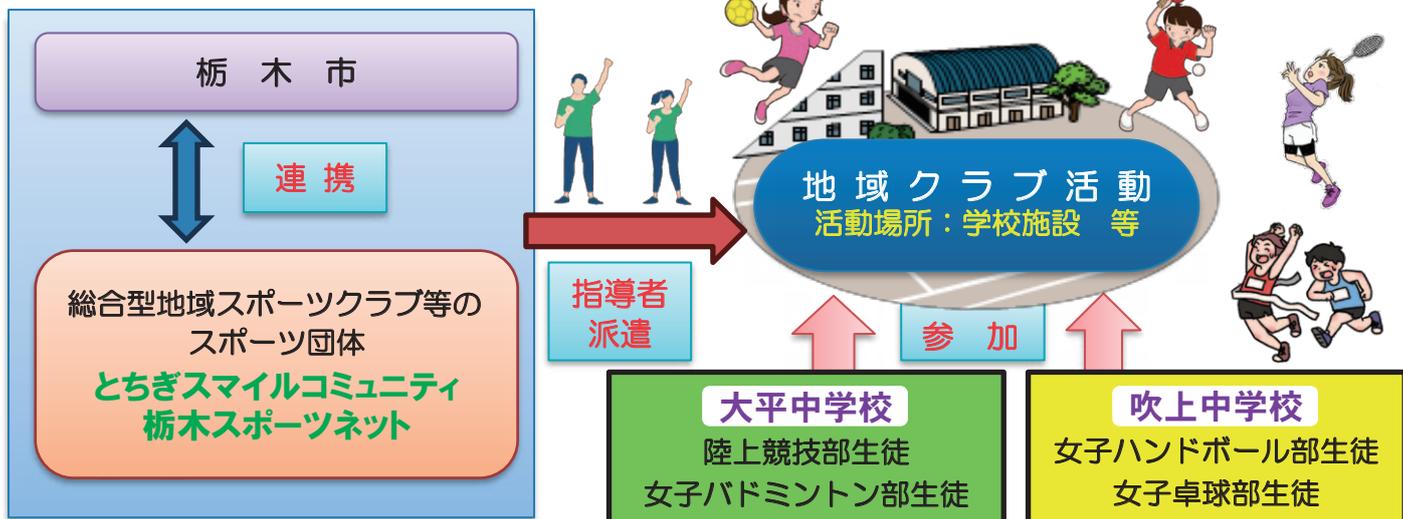
～ 学校部活動から地域クラブ活動へ ～

栃木市では、休日における「部活動」を「地域クラブ活動」へ段階的に移行する取組を進めています。今回は、**9月から活動がはじまったモデル事業**の様子を紹介します！

## ○ 吹上中学校・大平中学校におけるモデル事業の紹介！

◎保護者の皆さまにご理解とご協力をいただき、学校と地域スポーツクラブが連携して実践研究を進めています。

- 1 **対象部活動** 吹上中学校：女子ハンドボール部・女子卓球部  
大平中学校：陸上競技部・女子バドミントン部
- 2 **活動期間** 令和5年9月～令和6年3月 ◎次年度も継続して実施予定です！
- 3 **活動日・時間** 土・日・祝日の休日（土・日は、原則どちらか1日）、概ね3時間程度  
◎平日は、これまでどおり顧問の指導による学校部活動です！
- 4 **活動場所** 学校施設及び近隣の社会体育施設
- 5 **指導者について**
  - ・地域スポーツクラブに所属する地域指導者が指導をしています。
  - ・学校単位の活動になるため、学校の部単位に専属の地域指導者を配属しています。
  - ・校外での練習試合や中体連主催以外の大会参加（引率）を可能としています。その際は、地域クラブ活動として参加します。
- 6 **一貫した指導について**
  - ・8月に移行期間を設け、顧問と地域指導者が打合せを行ったり、一緒に指導を行ったりすることで、指導方針や練習方法の調整を図りました。平日と休日の指導が一貫したものになるよう、また、生徒が安心して活動に参加できるよう努めていました。
  - ・地域クラブ活動日誌等を活用して、顧問と地域指導者が活動内容等を共有しています。
- 7 **費用について**
  - ・地域指導者への謝金、交通費、スポーツ安全保険加入料、また、参加生徒のスポーツ安全保険加入料※については、市の予算で対応し、国・県の補助金を活用しています。
  - ※学校の教育活動外になりますので、部活動での事故等の補償対象外になります。
  - ・本モデル事業については、国の指針に基づいて実施するため、原則、保護者の皆さまからの会費等は徴収しないこととしています。



## 【活動の様子】



吹上中・女子ハンドボール



吹上中・女子卓球



大平中・女子バドミントン

### ◎対象中学校の校長先生にうかがった意見です！

- 一番の課題と考えていた顧問と地域指導者の連携については、8月の移行期間で指導方針や指導方法等のすり合わせがしっかり行えたので、9月から地域移行がスムーズに進められている。
- 顧問と地域指導者は、メールや携帯電話等で連携を図り、生徒の指導に生かしている。
- 顧問が地域指導者から専門的なアドバイスをもらい、指導に生かしていた。
- 地域指導者の専門的な指導で、生徒の技術力が向上した。
- 指導者と生徒の関係が良好である。
- 一番の課題と考えていた休日の大会引率については、方針の整理ができたのでよかった。
- 顧問は異動が想定されるが、休日だけでも変わらぬ地域指導者に指導してもらえることは、生徒にとってメリットになると考える。
- 顧問の負担軽減につながっている。



大平中・陸上競技

### ◎活動に参加している生徒の感想です！

〔顧問の先生と市教育委員会担当の聞き取り〕

教えてくださることが的確ありがたい。

慣れてきて、活動が楽しくなってきた。

技能が向上してうれしい。

新しい練習ができてうれしい。

新しいことが学べる。



## ◎ 栃木市運動部活動の地域移行検討会議の設置について

本市における部活動の地域移行に関する基本的な方針を策定するに当たり、広く意見をうかがうため、「**栃木市運動部活動の地域移行検討会議**」を設置しています。

本会議は、**各種スポーツ団体、PTA、学校、行政の代表**で構成され、部活動の地域移行を推進する上での課題整理やモデル事業の運営方法、基本方針の考え方等を議論しています。

現在、本会議では、「**栃木市版 部活動の地域移行 基本方針**」を策定中です。次年度以降の本市における部活動の段階的な地域移行の基本的な方向性を示すもので、今年度末の策定を予定しています。



◎本市における運動部活動の地域移行の取組について、栃木市のホームページにも掲載しています。詳しくは、こちらをご覧ください！

